

熊本運輸支局 構内舗装装改修工事

図 面 リ ス ト

図面番号	図 面 名 称	縮 尺
A-01	工事特記仕様書	—
A-02	案内図、配置・平面図	1/500
A-03	部 分 詳 細 図	1/20

工事特記仕様書

I 工 事 概 要

1. 工事名称

熊本運輸支局構内舗装改修工事

2. 工事場所

熊本県熊本市東区4丁目14番35号

3. 工事概要は別紙（施工概要）による。

4. 別途工事

5. その他

II 建築工事仕様

1. 標準仕様

図面及び特記仕様に記載されていない事項はすべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」及び「建築工事監理指針（最新版）」による。

2. 特記仕様

①項目は番号に○印のついたものを適用する。
②特記事項は○印のついたものを適用する。
○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
○印と◎印の場合は、共に適用する。
③特記事項に記載の（ ）内表示番号は、公共建築工事標準仕様書の当該項目、当該図、又は当該表を示す。
④形状寸法の単位は特記なきがミリメートルとする。

章 項 目

① 適用基準等

○建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修（最新版）
○建築構造設計基準及び同解説 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修（最新版）
・擁壁設計標準図 建設大臣官庁官庁営繕部監修（最新版）
・鉄防コンクリート構造配筋要領 建設大臣官庁官庁営繕部監修（最新版）
・木造建築工事標準仕様書 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修（最新版）
○公共建築改修工事標準仕様書 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修（最新版）

② 適用範囲等

すべての設計図書は、相互に補完するものとする。（1.1.1）
ただし、設計図書間に相違がある場合、設計図書の優先順位は、次の（１）から（５）の順番のとおりとする。
（１）質問回答書 （２）から（５）に対するもの
（２）現場説明書
（３）特記仕様書
（４）図面
（５）公共建築工事標準仕様書（以下「標仕」という。）

3. 工事実績情報の登録

請負者は、工事請負額が５００万円以上の工事について、受注時は契約後１０日以内に、登録内容の変更があった日から１０日以内に、完成時は完成後１０日以内に、工事実績情報サービス（CORINS）に基づき、「建設情報実績」を作成し、運輸局の確認を受けた後に、（財）日本建設情報総合センターに提出しなければならない。また、（財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」の写しを運輸局に提出しなければならない。

4. 文化財その他の埋蔵物

工事の施工に当たり、文化財その他の埋蔵物を発見した場合は、直ちにその状況を監督員に報告する。 その後の措置については、監督員の指示に従う。（1.1.12）

5. 電気保安技術者

※適用する ・適用しない （1.3.3）

6. 施工中の安全確保

建築基準法、労働安全衛生法、その他関係法令等に定めるところによるほか、建設工事公衆災害防止対策要綱に従うとともに、建設工事安全施工技术指針を参考に、常に工事の安全に留意して現場管理を行い、施工に伴う災害及び事故の防止に努める。（1.3.7）

7. 発生材の処理

建設副産物の処理について

資源の有効利用、環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制、再利用、適正処理を推進する。
現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別し指定された場所へ集積すること。
また、施工区分表に積み込み・運搬・処分までの指示がある工事については、現場内に分別保管場を設置するとともに、再生資源の利用の促進に関する法律、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設廃棄物処理指針その他関係諸法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。
「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律（平成12年5月31日法律第104号）」規定されている事項について、建築工事における対応については、「建築工事における建設副産物管理マニュアル（平成18年6月12日付国営環第4号）」による。
工事に際しては、工事着手時に建設副産物処理計画書、再生資源利用計画書等を、工事竣工時に建設副産物の処理結果報告書、再生資源利用実施書等を提出すること。
指定副産物 （原則として再資源化施設へ持込むもの）
・がれき類 （コンクリート塊）（アスファルト塊） ・木くず
・建設発生土 ・汚泥
指定副産物の工事現場からの搬出、再生資材等の利用等については、「リサイクル原則化ルール（平成18年6月12日策定）」により実施する。
建設汚泥については、「建設汚泥の再生利用に関するガイドライン（平成18年6月12日事務次官通知）」に従い、建設汚泥の再生利用を推進する。
その他の副産物

・廃プラスチック ・ガラス、陶磁器くず ・炭石こうボード
・金属くず ・繊維くず

特別管理産業廃棄物

・炭石綿等
「建築物の解体等に係る石棉飛散防止対策マニュアル（環境庁大気保全局）」及び「石棉障害予防規則（平成17年7月1日施行）」に従い、収集、運搬、処分を行う。

・廃PCB等
「電気事業法：電気関係報告規則」及び「ポリ塩化フェニール廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書の作成・届出を行うとともに、適正に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。

※参考受入場所は現場説明書による（1.3.8）

8. 施工中の環境保全等

建築基準法、建設リサイクル法、環境基本法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、廃棄物処理法、土壌汚染対策法、資源有効利用促進法その他関係法令等に定めるところによるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、工事の施工の各段階において、騒音、振動、粉塵、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないように、周辺環境の保全に努める。（1.3.11）

9. 建築材料等

本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督員の承認を得る。
なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「建築材料・設備機器等性能評価事業建築材料等評価名簿（最新版）」による。

10. 特別な材料の工法

「標仕」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。

11. 技能士

※適用する ・適用しない （1.5.2）
適用工事

工事範囲（契約単位）	工 事 種 別	技能検定職種
住 宅	・鉄筋工事 ・コンクリート工事 ・木工工事 ・左官工事 ・塗装工事	鉄筋施工 型枠施工 建築大工 左官 塗装
住宅以外の建物	・屋根及び樋工事 ・内装工事 ・内装工事 ・金属工事 ・植栽工事	建築板金 内装仕上げ施工 表装 内装仕上げ施工（鋼製下地） 造園
造園工事	請負額 300万以上	

指示した室の $\mu\text{m}/\text{m}^3$ 及び揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、報告すること。（1.5.9）
※現場説明書による ・図面図示による ・監督員の指示による（ヶ所）
測定方法
 $\mu\text{m}/\text{m}^3$ ・ mg/L 等 ※バンプ型採取機器
 $\mu\text{m}/\text{m}^3$ ・ mg/L 等 ※バンプ型採取機器

文科科学省「学校環境衛生の基準」（平成16年2月10日改訂）により、 $\mu\text{m}/\text{m}^3$ 及び揮発性有機化合物の測定を行う。（1.5.9）
種類及び提出形式は下記による（1.7.2）

種類	提出形式	部数
完成図 ※設計図一式	◎原図一式（A2） ◎二つ折り青焼き製本（A2） ◎C A D データ（C D - R）	※1部 ・（ ）部
総合図 ※一式	※二つ折り青焼き製本（A1） ※C A D データ（C D - R）	※1部 ・（ ）部
施工图 ※構造躯体 ※平面図 ※建具 ※屋根及び樋 ・（ ） ・（ ）	※二つ折り青焼き製本（A1） ※C A D データ（C D - R）	※1部 ・（ ）部
工作図 ・（ ）	※二つ折り青焼き製本（A1） ※C A D データ（C D - R）	※1部 ・（ ）部

※C A D データはJwwとすること。

15. 保全に関する資料

「標仕」1.7.3(a)他、下記について必要事項を記入のうえ監督員に提出する。
建設大臣官庁官庁営繕部監修の「管理者のための建築物保全の手引き」（（財）建築保全センター発行）
提出部数 ※2部 ・（ ）部 （1.7.3）

16. 設計G L

※図示による ・現状地盤の平均高さとし、監督員の指示による

17. 過積載の防止

ダンプトラック等による工事用資機材等の超過積載を行わないこと。 さし柵の設置又は物品積載装置の不正改造をしたダンプトラックは工事現場内に入出入りさせないこと。

18. 原形復旧

工事中、取合部その他本工事範囲外の部分に汚損が生じた場合は原形に復する。

19. 設備工事との取合い

※施工区分表による
・施工範囲は下記による
※図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強
※図示した壁、天井の仕上げ材、下地材の切込み及び下地材の補強
※駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ
※自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
・（ ）

20. 総合図での調整

各工事の着工に先立ち、各施工図の基準となる総合図を作成し、監督員の承諾を受ける。
総合図は施工図作成に先立ち、建築・設備、その他別途発注工事業者の情報などをすべて盛り込んだ図面とし、それらの接点の細部調整を行う。
総合図の調整は、建築工事の請負者が行い、設備工事・その他の請負者がそれに協力する。

21. 工事写真等

箇所及び方法については、監督員の指示による。

区 分	分 類	規 格	部数	原画の大きさ	備 考
※着工期	※カラー ・モノクロ	※サービス版 ・	※1部 ・	24×36以上又は デジタ画像	監督員の承認する撮影者 （原画提出不要）
※施工中	※カラー ・モノクロ	※サービス版 ・	※1部 ・	24×36以上又は デジタ画像	監督員の承認する撮影者 （原画提出不要）
※完成時	※カラー ・モノクロ ・	◎サービス版 ・	※2部 ・	※24×36以外 外観・内部、監督員の指示による。	

建設大臣官庁官庁営繕部監修「工事写真の撮り方」改訂第2版による

22. 竣工後の調査

竣工後（※2・1）年以内当該工事範囲に関する経年変化の状況を確認し、報告すること。
建築基準法に基づき定められる風圧区分等の適用工事
・風速（Vo＝）
・地表面粗度区分（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）

① 監督員事務所 ※設ける（ ）m程度 ○設けない（23.1）
備品については監督員の指示による。

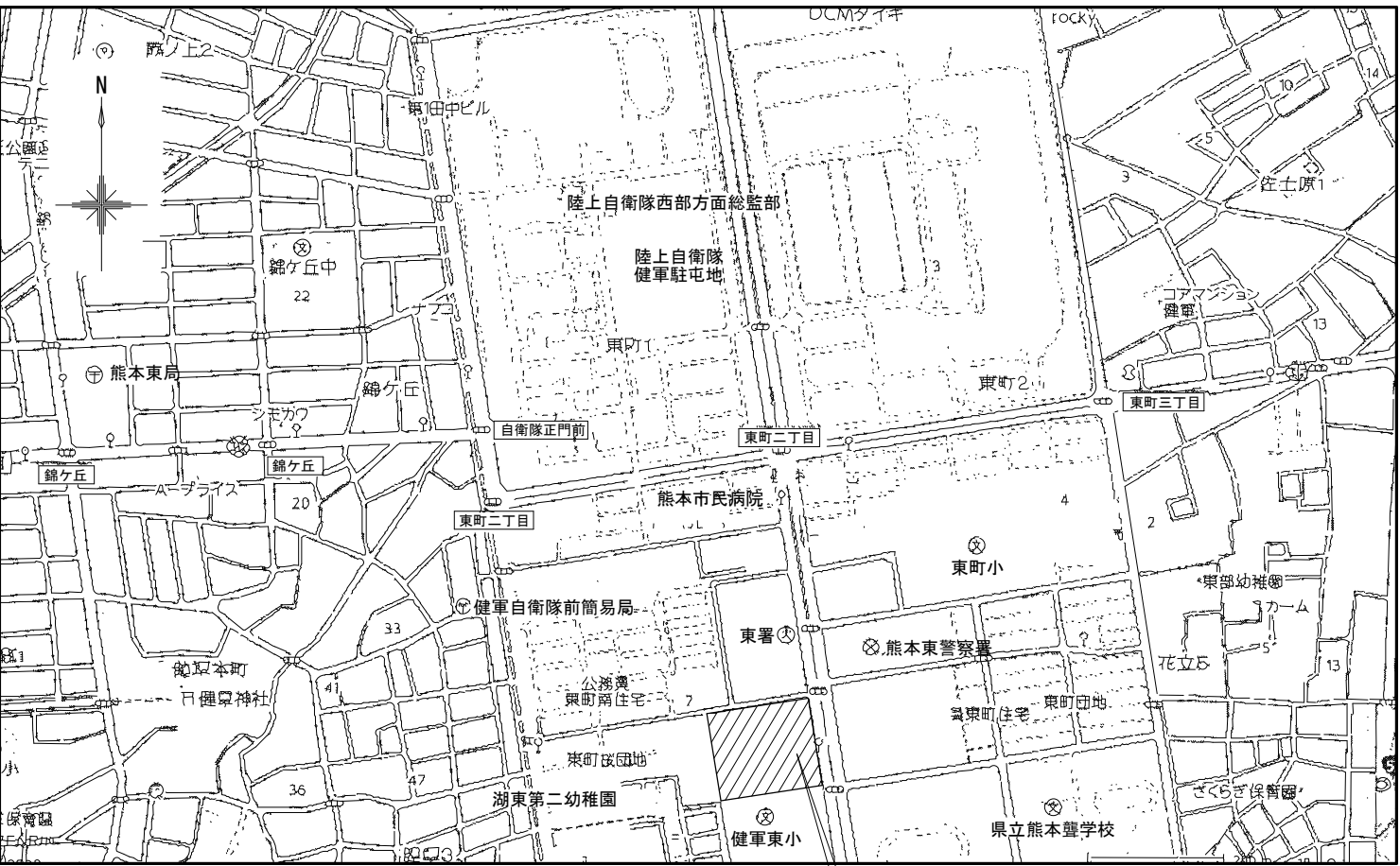
② 工事用水 構内既存の施設 ・利用できる（※有償・無償） ※利用できない

③ 工事用電力 構内既存の施設 ・利用できる（※有償・無償） ※利用できない

④ 総合仮設計図書 ※要する ・要しない

⑤ 危険防止 仮囲い等 ・設けない ※設ける
設置方法 ・成形鋼板（H＝2.0m） ・垂鉛引鉄板（H＝ m）
・シート張り ○ロープ張り
○（カラーコーン）
ゲート ・シート（W＝ m） ・パネル（W＝5.4m）
・ハンガー（W＝ m）

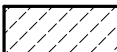
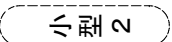
垂直防護施設 ・メッシュシート ・防炎シート ・枠付き金網
・防音シート ・アルミ防音パネル ・（ ）
水平防護施設 ・防護棚（朝顔） ・ダブルネット ・（ ）
防護施設等取付足場 ・単管一本足場 ・枠組本足場（W＝）・（ ）
設置範囲 ※図示による ・監督員の指示による
設置期間 ※工事期間中 ・監督員の指示による
<



工事場所：熊本市東区東町4丁目14番35号

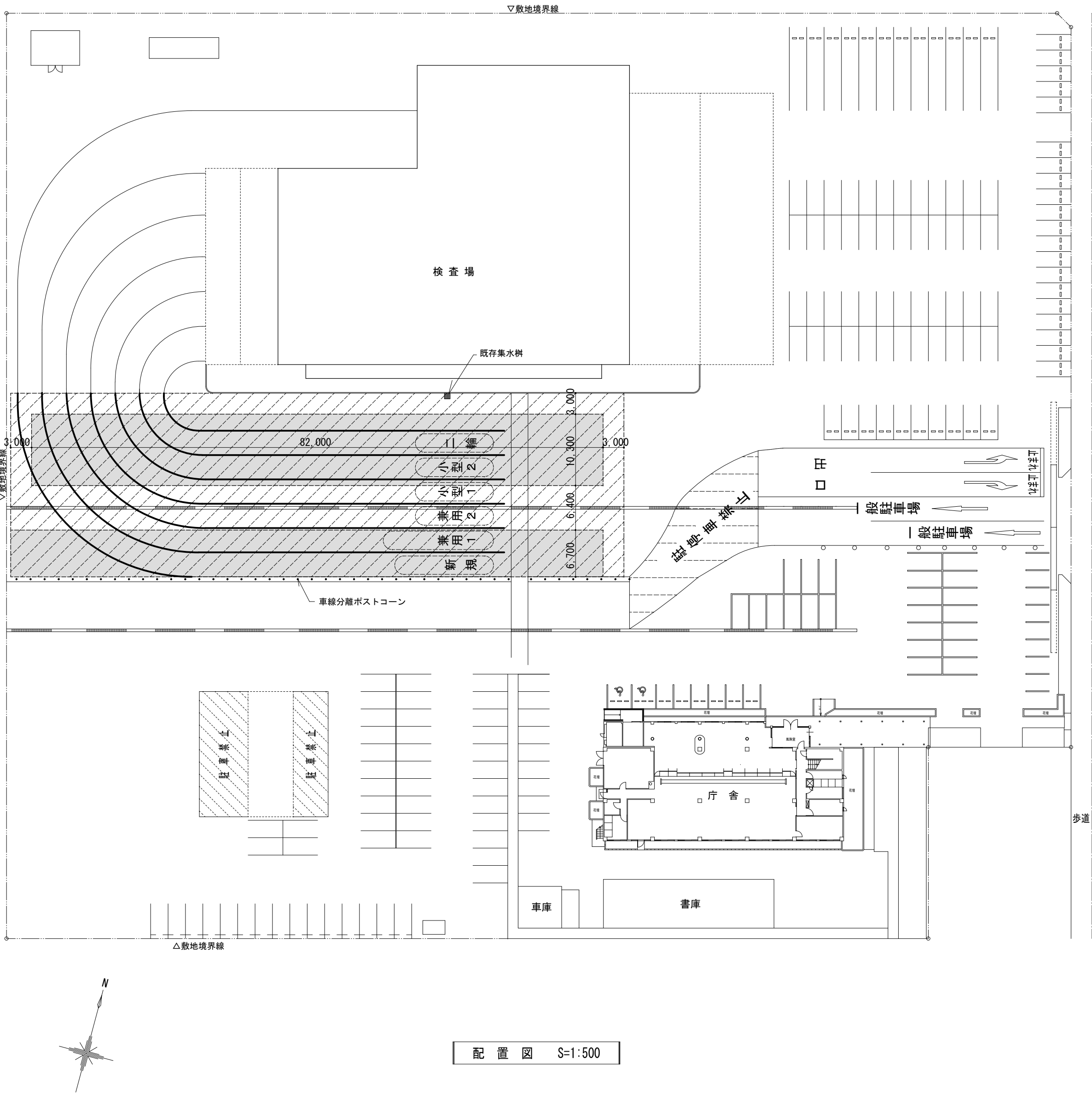
特記事項

- 1. 平日は通行車両が多いので工事日は原則 土・日・祭日とする。
- 2. やむ得なく平日に作業を行う場合は必ず安全監視員を配置し最善の注意をはらうこと。
- 3. 工事部分を一般車両が通行する事態が生じた場合は敷鉄板等にて養生を行うこと。但し、通行による鉄板の跳ね上がりには特に注意すること。
- 4. 現地測量を行い水が溜まらないよう勾配検討を行うこと。
- 5. 始業時及び終業時は支局の担当課に必ず報告を行うこと。
- 6. 図中の品番・寸法は参考値とするので、資材等については監督員の承諾を得ること。

- ※  舗装改修部分(撤去、新設)  溶融文字改修部分
- ※  舗装改修部分(表層オーバーレー)

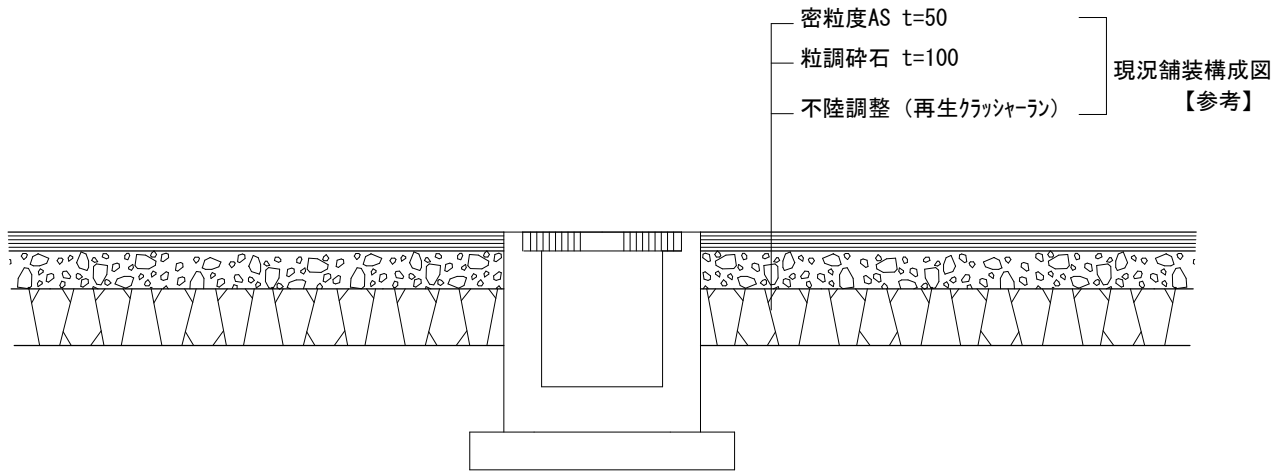
ライン引、書文字一覧

改修コースライン	白 W=150
歩行者通路ライン	黄 W=150
二輪 (コース内)	白 700×1,100
小型2 (コース内)	白 700×1,100
小型1 (コース内)	白 700×1,100
兼用2 (コース内)	白 700×1,100
兼用1 (コース内)	白 700×1,100
新規 (コース内)	白 700×1,100



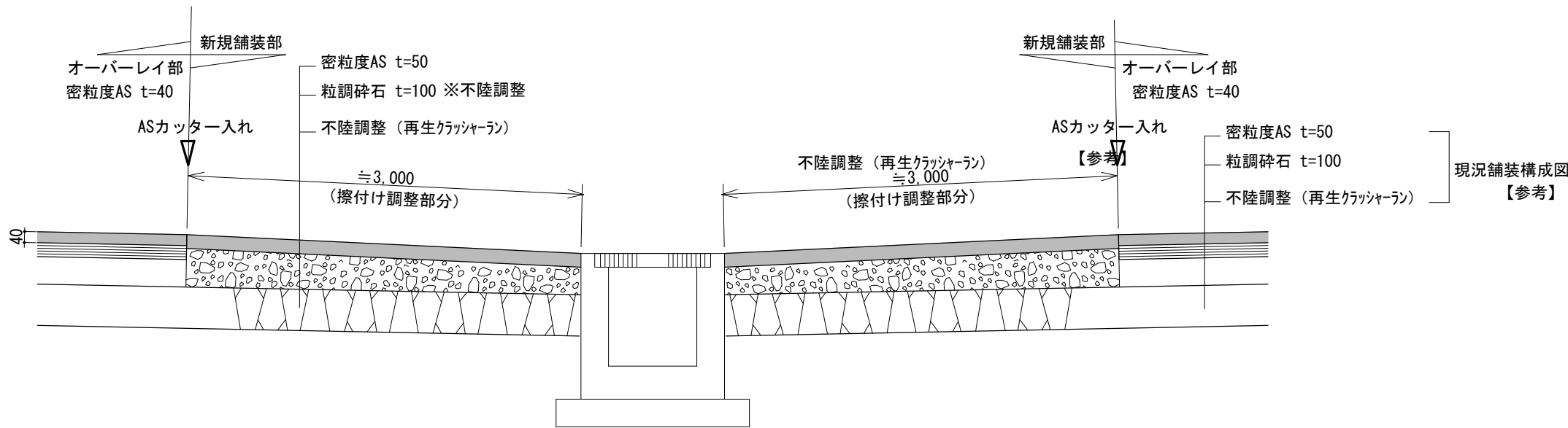
配置図 S=1:500

福岡県北九州市八幡東区枝光本町3番2号 北九州設計有限会社 代表取締役 藤田英敏	検 図	設 計	設 計	工 事 名	熊本運輸支局 構内舗装改修工事	A-02
				図 面 名 称	附近見取図、配置図・平面図	
				九州運輸局	令和7年7月 日	



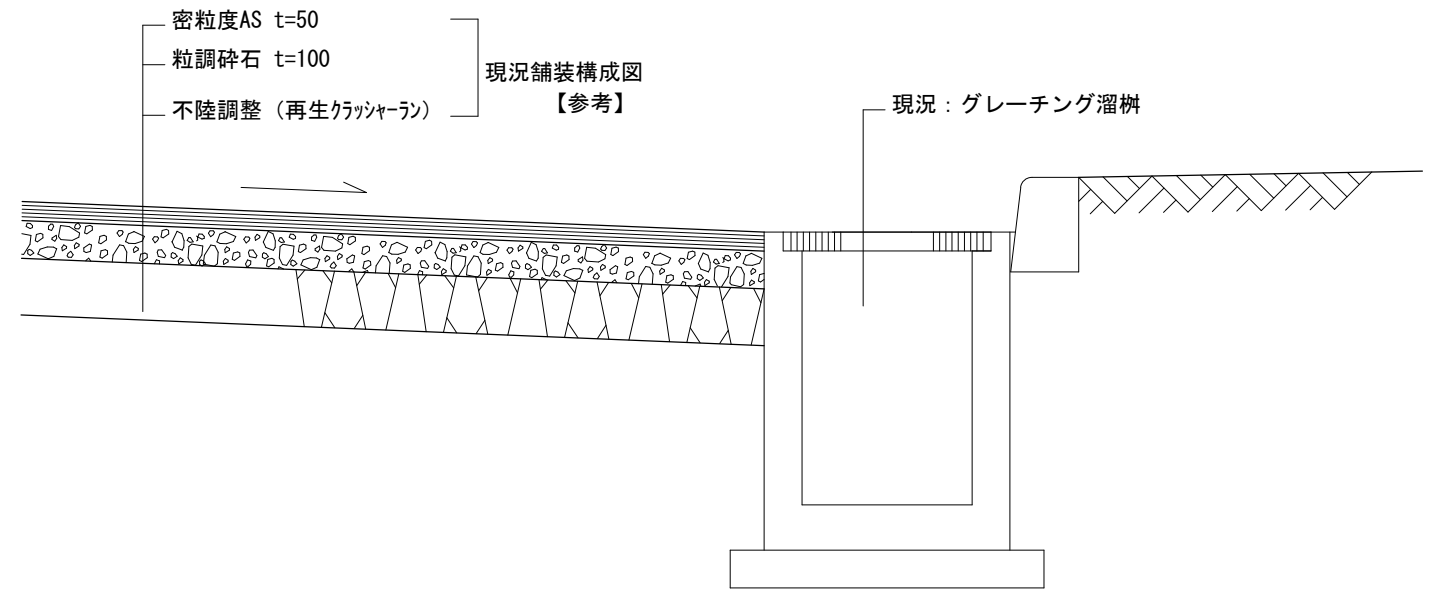
【現況図】

舗装面改修図 S=1/20



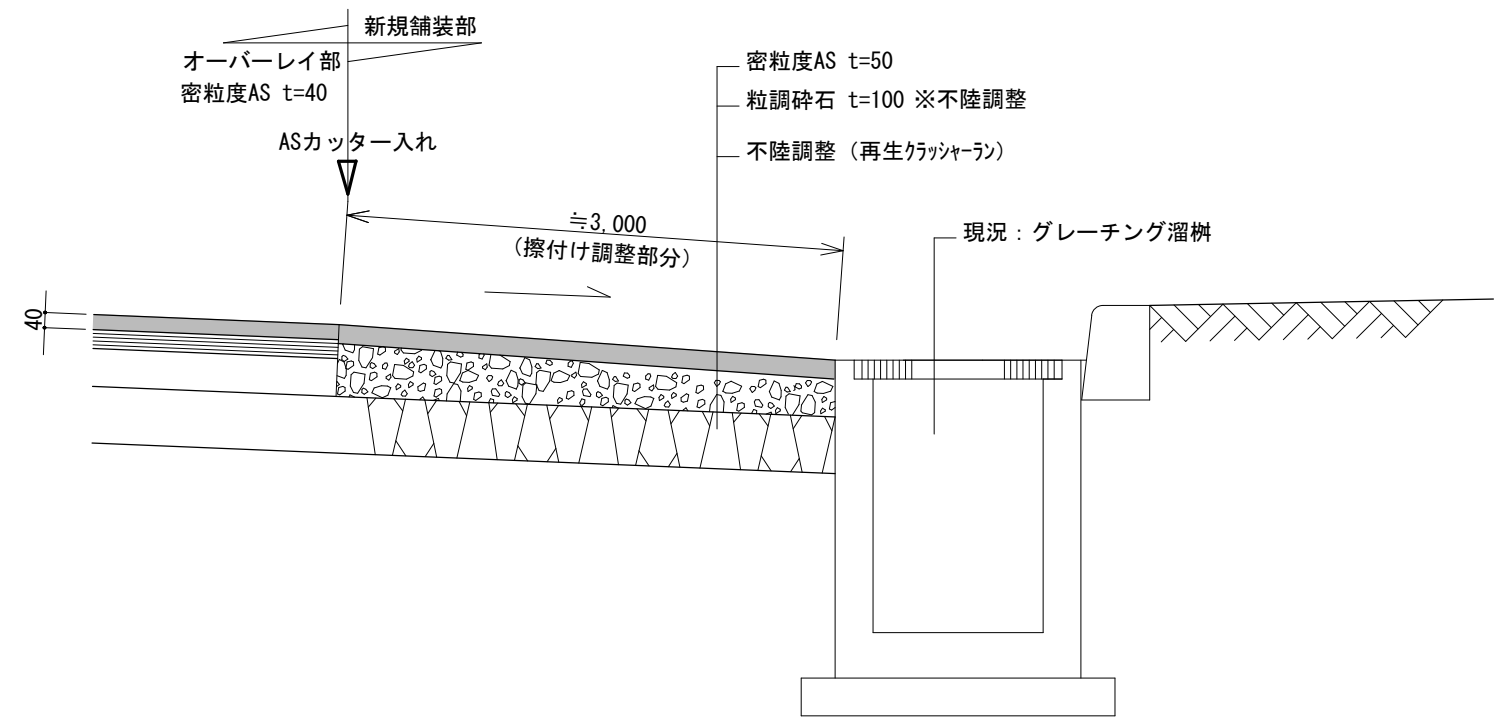
【改修後】

舗装面改修図 S=1/20



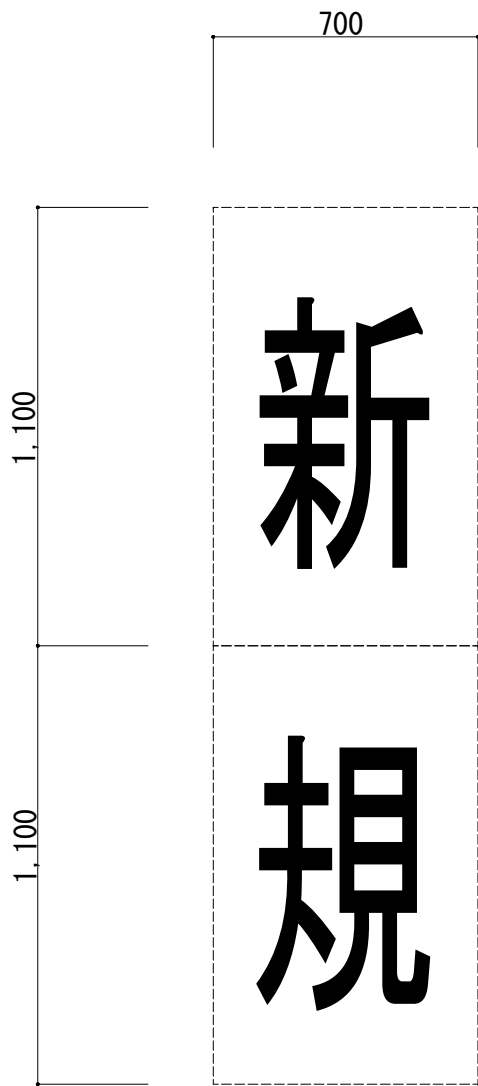
【車検場側 現況図】

舗装面改修図 S=1/20



【車検場側 現況図】

舗装面改修図 S=1/20



コース文字サイズ参考図 S=1/20

※ 他文字, 矢印は現況に合わせること

福岡県北九州市八幡東区枝光本町3番2号 北九州設計有限会社 代表取締役 藤田英敏	工 事 名	熊本運輸支局 構内舗装改修工事	A-03
	図 面 名 称	部 分 詳 細 図	A2: 1/20
	九 州 運 輸 局 令 和 7 年 7 月 日		